

| | |
|-------------|--|
| 授業科目名 | 工学芸術融合概論 |
| 科目番号 | 02RB303 |
| 単位数 | 1.0 単位 |
| 標準履修年次 | 1 - 3 年次 |
| 時間割 | 春 AB 木 5 |
| 担当教員 | 村上 史明, 逢坂 卓郎 |
| 授業概要 | 20 世紀後半から現れた科学的、工学的視点を持つ芸術の紹介を通して、総合科学型芸術といえる世界を紹介する。 |
| 備考 | 本プログラムの学生以外が受講する場合は担当教員の許可を得ること。 |
| 授業形態 | 講義 |
| 授業形態の補足 | |
| 教育目標との関連 | ・「分野横断力」における「幅広い専門知識と経験」に関連する。 |
| 授業の到達目標 | 20 世紀後半から現れた科学的、工学的視点を持つ芸術の紹介を通して、総合科学型芸術といえる世界を紹介する。 |
| 授業計画 | <ol style="list-style-type: none"> 1) 第 1 回 宇宙時代のアート-1:アースワークとアストロ・アーケオロジー 2) 第 2 回 宇宙時代のアート-2:宇宙芸術の胎動- Zero-G アートと MIT-CAVS 3) 第 3 回 宇宙時代のアート-3:日本の宇宙芸術実験 4) 第 4 回 宇宙時代のアート-4:日本の宇宙芸術実験 5) 第 5 回 宇宙時代のアート-5:光のコスモロジー 6) 第 6 回 最先端のメディアアートについての考察-1 7) 第 7 回 最先端のメディアアートについての考察-2 8) 第 8 回 テクノロジーの文化的利用についての考察-1 9) 第 9 回 テクノロジーの文化的利用についての考察-2 10) 第 10 回 まとめ |
| 履修条件 | |
| 成績評価方法 | 議論の参加状況、出席状況から総合的に判断する。 評語の基準は次のとおりとする。A+: 秀 (90 点以上)、A: 優 (80-89 点)、B: 良 (70-79 点)、C: 可 (60-69 点)、D: 不可 (60 点未満) |
| 授業外における学習方法 | |
| 教科書 | |
| 参考書 | 特になし |
| オフィスアワー | |
| 受講生に望むこと | ディスカッションの期間は積極的な発言を期待している |
| 欠席の場合の措置 | |
| 関連科目 | |
| TF・TA | |
| キーワード | |